

科目担当者氏名 (ふりがな) あおき としあき 青木 俊明		科目担当者連絡先 (メールアドレス)	
連絡責任者氏名 (ふりがな) かめい あかね 亀井 あかね		科目設置機関名 東北工業大学	
授業科目名	科目認定番号	受講者数	
情報科学研修 B	TKG-110602-2	3名	

I. 調査実習に関するコメント

学生が果たした役割や実習全般に対する感想など：情報科学研修Aは情報科学研修Bとの組合せ科目であるため、当該科目においては「調査の計画・設計（デザイン）」を実施した。

II. 調査の企画・設計（デザイン）

1. 調査のテーマ／領域：

2. 調査の内容／概要：

3. 調査の範囲／対象（量的調査の場合は母集団と標本数及びサンプリングの方法を、質的調査の場合は対象者選定の理由を必ず記入）：

4.

III. データ収集の方法と結果

5. データ収集（現地調査）の方法：インタビュー調査を主とし、必要に応じて質問紙調査も実施した。

6. 調査の実施時期・調査地・調査員の数：平成23年5月～6月に、主に仙台市内で調査した。その際、1課題につき、1名～2名で調査を行った。

7. 収集したデータの量と質への評価（量的調査の場合は有効回収票数及び回収率を必ず記入）：
20名に対してインタビュー調査を行った。1件当たり、約30分程度の時間を要した。全体的にやや浅い質問が多かったことは次年度以降の課題と言える。

IV. データ分析の方法と結果

8. データ分析／解釈の方法：主にクロス集計をベースに解釈を行った。その際、回答者属性との関連に注意しながら、「行き過ぎた解釈」にならないように配慮した。

9. 調査の成果（調査から得られた主な知見など）：
代表的な知見としては、「無駄が多いと思われるフリーペーパーの発行でも、発行団体は印刷方法や回収システムを工夫し、資源の有効活用に努めている」ことが挙げられる。

10. 報告書刊行の予定と概要：2012年3月12日印刷・刊行。単位修得学生全員の報告書をまとめた。24件、100頁。

- <記入上の注意点> 1. 調査のテーマ毎に用紙を替えて(3つのテーマを立てて実施した場合は合計3枚に渡って)ご記入下さい。
2. 最上部の*印の箇所には数字を(「*/」)には、報告書が複数枚になる場合のみ、3枚中の1枚目なら1/3と)ご記入下さい。
3. 全ての項目について具体的にご記入下さい。但し、1テーマ毎に印刷が必ずA4サイズ1枚に収まるようにして下さい。フォントサイズは変えず(設定してある通り)にして、項目毎に分量に応じて「行の高さ」を変えることで調整していただけましたら幸いです。
4. 報告書はウェブ上で公開する予定です。また、調査実習情報をDB化することも検討しています。ご承知置きの上、ご記入下さい。